

科 目	教育学				
時間数	1 単位 30 時間	授業方法	講義	授業時期	1 年
講師名	⑤山本齊				
ねらい	医療従事者である看護師をめざす者として必要な教養や常識を、具体的な社会的事象をめくりながら理解する。医療とは物理的・化学的な合理性によってのみ成立する分野ではなく、精神的、道徳的な自律によって、その分野に携わるための資質が獲得できることを理解する。また医療が社会貢献の基盤となっていることを確認し、医療従事者としての自己の位置付けを模索する。				
目 標	1. 医療従事者としての自覚を培い、その責務の重要性について学ぶ。 2. 医療にかかわる諸問題を社会的事象から知り、医療従事者の視点から考察できる力を養う。 3. 医療従事者として必要な道徳的判断を理解し、医療の必要な者に対する適切な態度や姿勢について考えることができる。				
授業計画					
回	内 容				
1	「夢」について —プロ野球選手の事例から—				
2	「責任」について				
3	「権利と義務」について				
4	「家族①—家族のイメージ—」について				
5	「家族②—子どもをめぐる環境—」について				
6	「死①—脳死—」について				
7	「死②—終末期医療—」について				
8	「人間関係」について				
9	「アイデンティティ」について				
10	「旅」について				
11	「葬儀」について				
12	「ハレとケ」について				
13	「善」について				
14	「社会貢献」について				
15	まとめ(レポート提出)				
評価方法	1～14 回までの講義内容から任意に選択した 3 回分の講義内容について自己の考えをまとめ、レポートとして記述する。提出されたレポートをルーブリック評価し、総合的に評価する。 レポート 90%、授業への取り組み方 10%とする。				